

平成30年度障がい児等療育相談支援事業企画提案書

(1) 相談支援事業所等の概要

事業所名	
事業所所在地	
法人名	
法人所在地	
主な運営施設等	

(2) 受託希望圏域

受託を希望する圏域	
-----------	--

(3) 相談支援員として予定している人材

氏名	勤務形態	※原則常勤専従
現在従事している所属・職名及び業務内容		
相談支援員の要件となる資格及び実務年数	資格（主なものを一つ記載）	相談支援の実務年数
障がい児等支援の実績		
当該事業相談支援員としての適性（自己PR等）		

(4) 相談支援員をサポートする体制（不在、休暇時のサポート等あれば）

氏名	資格	経験年数	勤務形態 (いずれかに○)	兼務する他の職種（例 A市障害者相談支援事業・相談支援員）
			<ul style="list-style-type: none"> ・ 常勤/非常勤 ・ 専従/兼務 	
			<ul style="list-style-type: none"> ・ 常勤/非常勤 ・ 専従/兼務 	
			<ul style="list-style-type: none"> ・ 常勤/非常勤 ・ 専従/兼務 	
			<ul style="list-style-type: none"> ・ 常勤/非常勤 ・ 専従/兼務 	

※経験年数は、障がい者の相談支援に携わった年数を記載すること。

(5) 地域の療育相談支援及びシステム作りにおけるこれまでの取組み及びこれからの見通し

<p>①これまでの取組み</p> <p>②圏域における療育システムの課題</p> <p>③今後（向こう3年間）の計画</p>
--

(6) 教育機関、地元自治体等、地域の関係機関との連携についての考え方

<p>※圏域内における療育に関する支援体制の充実強化に向けた連携体制作りに関する方策など記載</p>
--

(7) 特記事項（その他PR事項）

--

※ その他必要な資料があれば適宜添付すること。